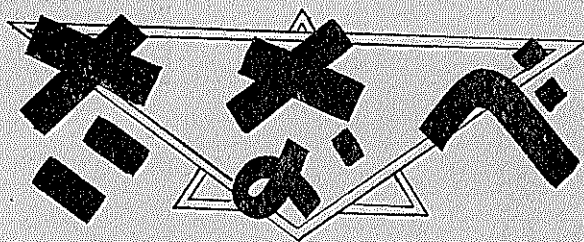


昭和35年  
1月25日  
第26号

町の動き  
人口 16,159人  
世帯数 3,534  
面積 43.61平方町



田辺町役場

電話田辺271~274

発行人 京都府田辺町役場総務課

印刷所 三星印刷所

町民のみなさま、あけましておめでとうございます。

昨日と今日、自然のたたずまいには何の変わりもありませんが、何かしら新鮮な希望にみちた心境でむかえるのが元旦の朝です。

「一年の計は元旦にあり」といいますが、みなさまも、それぞれの新しい生活設計のことなどお話しあいがあったことと思います。

月日のたつのはまことに早いもので、私が町長に就任してからもう八カ月になります。

どうやらこのあいだに役場の内部のことや、外部のいろいろな様子が、ひととおり身についてきた感じがします。

新春をむかえるにあたって、私の抱負と申しては、いささか大げさに聞こえるかも知れませんが、ともかく私の考えています「ことしの計画」のあらましについて申し上げ、みなさまのご批判と、かつご支援をお願いいたします。

「ことしの計画」のあらましについて申し上げ、みなさまのご批判と、かつご支援をお願いいたします。

### じんあい処理場を作ります

一、いま、みなさまがしばしば困っていたでいてるのは、チリやゴミの捨て場がないことだと思ひます。

蚊やハエの発生源となるゴミの山が築かれていて、どうして「田辺町は山城の中心地」とか「住みよい町」だと、大きな口を開けるのでしょうか。こうした環境を取り除くためには「じんあい処理場」を一日も早く作らねばならぬ責任を、私が町長になつて、一番に感じたことです。

それでは一体、どんな大きさのものを作るか、どんな方法でゴミを集めるか、どこにこれを設けたらよいか、という点についていま文教厚生委員会と真剣に話をすすめてもらつています。

何はともあれ、三十五年度にはこの処理場を完成させます。

### 危険校舎をなくします

二、危険校舎を追放したいことです。

田辺町には「今に倒れそうだ」という危ぶなかしい校舎はありませんが、すでに寿命の来ている、またこれに近い校舎はどの学校にもあります。

文部省の基準からみた危険信号の出ている校舎は、小・中学校あわせて教室一、一四坪と講堂や屋内体操場で二五一坪となつています。これらを建て直すには相当なお金がかかります。といつて、このまま放つて置くことはできません。危険校舎だけは、ほかの事業をきりつめるなり、元費を節約してでも、健全な校舎に建て直してゆく方針です。また「木造」から「鉄筋」への近代化をはかり、毎年／＼どつかの学校の校舎を建て直さねばならない悪い繰り返しを、考えねばならないと思つています。

## 町長 伊東 町の生活設計を語る

### 水道工事をすすめます

三、田辺地区水道を三十五年度には、さらに興戸、東村へも延長する計画を進めています。また要望のある飯岡地区にも水道を新設する計画で、すでにこのあいだの追加予算に、この調査費十万円を計上、近く本格的な調査をしたうえで、その筋へ認可の手続きをとる運びになっています。

### 町発展の二つの「カギ」

四、一つは国鉄片町線の全線電化につき山城

大橋が完成した後、これと取り結ぶ府道前方一水口線の国道編入問題が、町の将来の大きな宿題になっています。この二つは町発展の「カギ」をにぎるといつても過言ではありません。私は町長の職にあるあいだは、この二つの「カギ」を解くために、精魂をかたむけて努力する覚悟です。また、これらの立地条件をととのえる沿線開発、すなわち、この秋に開場予定のゴルフ場、日生農場（約十六万坪）の利用化、すでに工事中の府立養老院など、それぞれの機関とタイアップして、町発展策を総合的に考えてゆく方針です。

### 「町政懇談会」をひらきます

五、私はさきに町長就任の抱負の中で「みなさんの声を聞きこむ」と述べました。よき町政を行なうためには、常にみなさんのなまの声を聞かせたいという意味において、適当な時期を選んで「町政懇談会」をひらき、各部落を巡回したいと考えています。いずれ計画ができましたらお知らせします。が、そのときはご協力ください。

### 入園受付



保母時間八時~四時

松開期 10月1日~2月末日

松開期 10月1日~2月末日

# 町議会ニュース

定例第4回・34.12.21

三十四年最後の議会（定例第四回）が十二月二十一日にひらかれました。審議されたのは府道が舗装された場合の受益者負担金をどういう割合で徴収するかを決める「道路舗装分担金条例の制定」と一般会計追加予算など十一件で、委員会付託一件を除き、それぞれ原案どおり決定しました。

## 一般会計（予算）九千六百万円

### 田辺小基礎工事費など追加

一般会計が五百万五千円（スなど）四十五万円マ地パンが弱増額され、通計では九千六百五十二万三千円になりました。増額になった主なものは議員報酬が昨年九月から議長が月額三千円、副議長二千三百円、議員二千円にそれぞれ改められ、いづれも一人当り月五百円増額された分十萬四千円マ国家公務員などに初任給引き上げにともなう職員給与費など七十六萬五千円マ八・一三水害 伊勢湾災害に

「一方この追加財源はマ地方交付税百五萬五千円マ府補助金三十四萬九千円マ前年度繰越金四百七十五萬六千円（そのわけは別掲）マ起債（国の資金からの借金）は最初千二百五十萬円が予定されていたところ、アテがはずれ千百十萬円に減りました。アナのあいた百四十萬円は地方交付税などでやりくりをしてウメ合われました。

## 特別委員会に付託

### 「道路舗装分担金条例」

町の南北をつらぬく府道八幡一木津線においては、二、三年後には全線が舗装される計画。そのほかの路線も国の道路整備五カ年計画にそって舗装工事がさかに行なわれることでしょう。これらの費用は国・府が大部分を背負ってくれますが、一部は受益町長の分担ははねがれませんが、これしきの分担金ぐらいいは町の台所に余裕があれば問題はないのですが、そこに到るまではまだまだ遠い先だと思われまます。せめて、それまでは舗装によつて利益を受ける住民に、その分担金の一部を持っていたかねばなりません。

「道路舗装分担金条例」がそれです。それでは、いままではどう取り扱われていたのでしょうか。

すでに出来ている舗装のうちに、その分担金の一部について、受益住民から分担金に代る寄附金という名目でいただいていた。これですと、あくまで「寄附」です。すから出す人、出さない人があつて不公平であるばかりか、寄附を求めること自体もマチがついていたのです。「分担金条例」は、町長が議案に提案し、議会が認めても舗装することによつて起こる利害者の意見を聞いて（公聴会で意見を聞く）でなければ作ることには許されないのでした。したがって今回の議会の審議に上つたこの条例案は、いま特別委員会に付託された。

## 解説

三十二年度決算においても実際は四七〇万円の黒字額がありましたが、ところが国・府の補助金、起債の関係などから二、一四五万円（中学校増築、電話架設、道路新設）の予算を翌年度へ繰越しました。そのため三十二年度においては、六七四万円もの財源が不足し、三十三年度の一般収入から繰り上げて、一時そ

## 繰越金

入つてきたお金の大部分と、三十三年度剰余金を加え、つまり三十三年度の帖じりにおいて四九五万円の繰越金ができたといいものなのです。

## 田辺小基礎工事費など追加

田辺小学校改築委員は次のとおり（印は委員長）

- 藤本菊松、中村誠一、安田盛一、奥西三雄、中富正文、岡本永一、中村修、前川義治、橋本岩松、里村幹造、寺本幸男、北川朝二、村井博。

藤本菊松、中村誠一、安田盛一、奥西三雄、中富正文、岡本永一、中村修、前川義治、橋本岩松、里村幹造、寺本幸男、北川朝二、村井博。

## 席 聴 傍

里村 目下、田辺学区において田辺小学校改築資金の募金が有志者のあいだで行なわれているが、これが寄付金の使途を明らかにされたい。

町長 工事中に突発的な事故の起こらない限り、今回の追加予

算の範囲内でつばに成し遂げられる。したがって恩召しの寄付金がいだけるなら、その使途は前庭の通路とか、あるいは備品の充実にあて、これを生かしたい。決して建物自体に使うようなことはしない。

## おわび

本誌の発行がおくれましたことをおわびします。

### 森熊三氏

#### 監査委員に

監査委員沢井為三郎氏は昭和三十五年一月五日付けをもつて任期が満了しましたので、その後任に森熊三氏が選ばれました。

新監査委員森氏は旧三山木村の村長、合併後の町会議員、監査委員を一期つとめられた、その道のベテランです。

### 小西徳太郎氏

#### 自治功労者に

田辺町自治功労者に小西徳太郎氏が町長から推せんされ、議会在

同意しました。  
同氏は現田辺町助役で、助役在職十二年四月月をこえるに至りましたので、規定にもつて自治功労者に挙げられたものです。

#### 田辺町自治功労者表彰条例

(抜すい)

第二条 左に掲げる者は町長又は町会議長の推せんにより町議会の同意を得て功労者として表彰しこれを礼遇する。  
一、満四年以上町長の職にあつた者、又はある者。  
二、満八年以上町会議長の職にあつた者、又はある者。  
三、満十二年以上町会議員の職にあつた者、又はある者。

## 三山木(東区)に簡易水道

マ：田辺町危険物取締条例が昨年九月三十日をもつて廃止されまし

た。その理由は消防法の一部が改正され、三十四年十月一日以降、消防署を置かない市町村は、危険物の取り締まる権限が府県に移されたためです。

マ：職員給与条例が改正されました。その内容は給料手当とかを引き上げる改正ではなく、直接町台所にひびかない字句の修正あるいは削除でありました。

マ：町営住宅建設にあてる借入金百十万円、田辺小学校鉄筋校舎改築にあてる借入金一千万円、計一千一百万円を国から借りつけることを決めました。いづれも年六分三厘で二十年、二十五年の長いあいだに返済します。

マ：三山木東地区に簡易水道をつくることを決めました。この工費は二百五十万円、財源は府補助百万円、受益者負担金百四十万円、一般会計からの繰入金十万円です。

あつた者、又はある者。

四、満十二年以上助役又は収入役の職にあつた者、又はある者。

五、前各号に規定する職にあつては在職期間をそれぞれ通算して十二年以上の者。

六、第一号から第五号の規定にかかわらず本町の自治並びに公益に関し功績特に顕著なるもの。  
合併後、新町となつてから、これまでに自治功労者として推挙せら

れた人々をここで紹介しておきましょう。(順不同)

西村幸太郎氏(茶商)

伊東 義純氏(現町長)

藤本 菊松氏(現町議)

奥西 三雄氏(現町議)

吉川 健二氏(現収入役)

市川 忠二氏(会社社長)

今村 熊吉氏(農業)

上村次郎氏(農業)

## 初

## 夢

町会議長

村田 稔夫

ロケットに乗る夢も余り

心が欲望を適度に調節して、その人の言葉やおこないを守つてくれる。だから心こそ人間として一番大切なモノというべきである。

人間がもつ第六感や夢は、欲望とともにその心の反映である。人生には第六感が大切であるし、又夢がどれだけウルオイ

で、私は私なりに田辺町の将来についての夢を、初夢として見たいものである。  
(本誌の発行がおくれましたために、筆者にはまことに申しわけなく、深くおわびします。一定めしたのしい「初夢」がおとづれたことでしょう。)

それは文化の進歩にとまなつて影の薄い老人にも、ある程度

望とともなつて第六感や夢は、欲望とともにその心の反映である。人生には第六感が大切であるし、又夢がどれだけウルオイ

編集係

## センサスで知ろう来た道進む道

きたる2月1日から農業の国勢調査ともいうべき1960年世界農林業センサスの本調査が実施されます。これは農林業を伸ばし、農家のくらしをよくし、明るい農山村を築くための統計をつくる10年に1回の調査です。

またこの調査は世界100余カ国の国々と共に行なう国際的な調査でもあります。今回のセンサスはすべての世帯や事業所について調査されますので、田辺町の統計をつくるという意味からも極めて大切な調査です。皆様のご協力をえてわが田辺町でも立派な調査を行ないたいと思います。調査員のお訪ねする時間は平均4-50分、長くても1時間半ですから調査員の方に協力願います。

## 生徒募集

●本科1年 50名  
●本科2年若干名  
●研究科 若干名  
●連成科・別科 各若干名  
募集人員

願書受付  
1月10日～3月10日  
出願手続  
本校規定の入学願書により直接本校か町教委へ

田辺高等技芸学校

# 高校設置に猛運動を

村田 ある有識者かもし田辺町に学校を建てるならば農業学校をとお勧めせられていたが、町の将来を考えると商業、工業というような学校が望ましい。

寺本 人口五万余の綴喜郡に高校がないということは客観的勢が許さない。いまの状態だと、どつちかといえは木津、城南両校に頭をさけて入れてもらっているかつこうだ。こんな関係だから運動場拡張とか、いろんな寄付金を町が出している。そして沢山の生徒があふれている、つまらぬことだ。

国田 宇治市、城陽町の人口動勢が増大している。自然とどこかに高等学校を置かざるを得ないような環境が生まれてくるのではないかと気がする。しかし山城教育文化の中心地と自負する田辺町が、このまま手をこまねいていてはだめだ。もつと積極的に誘致対策を講じる必要がある。

藤本 学校誘致をする場合、いろんな要件の中で位置と用地の問題が先決である。これらのことを地

元でしつかり決めておかないと、府に陳情してもおそくとりあげてもらえないだろう。大住にあつた技芸学院を町の中心地に移転されたのは、将来これを府立高校にしてもらうための足場であると私は考えている。

記者クラブ 高等学校を誘致することはよいことであるが、我々から見れば積極的な呼びかけをする前にまず足もとを固めることだと思ふ。公団住宅だとかいや工場誘致だとか、盛んに誘致をやつておきながら、じんあい処理或は交通改善の問題について町当局は何等

手を打っていない。それなのに教育文化の中心地だとは僕はおかしいと思う。すべてのことをしてから大々的に売り出すならばわかるがネ。

寺本 ごもつともな意見である。学校の誘致運動は今年から町長もハラを決めてもらつて積極的に推進してもらいたい。じんあい焼却場は今まで放つてあるのがまちがいである。文教厚生委員会では近いうちに委員会をひらいてこの問題を検討することになっている。三十五年度にはまちがいなく設置の線にもつて行きたい。

## まずディゼルカー増配陳情

片町線 長尾—木津 電化は三年先か

記者ク 田辺町は奈良電が通つていて便利がよいと考えられるが、実際は京都—奈良間を結ぶだけであつて、田辺を中心として動く場合たんに素通りしているだけという見方が出来る。学校誘致にしろ田辺町の将来の問題を考える場合おそくこれからは西又は東へ伸びるいろんな政策があると思うが、その場合もすべて交通改善が先決で、いわゆる縦断の交通をぬぎにした田辺町の発展策は、絵にかいた餅”になりはせぬか。したがって片町線の電化問題、あるいはバジュン環路線である京阪、奈良電バスをもつと強化してもらふ対策が必要ではないか。

## の歩む道

### 新春座談会 に拾う

村田 昨日、片町線の問題で木津精華、田辺の三町長と共に大鉄局へ行つた。その結果、いままで行つたうちで一番明るい見通しを得た。陳情の内容は「ディゼルカーを三十五年度に一車両増配してもらい、それによつて運転回数を倍加してほしい」ということだつた。ところが本線は収入の少い赤字路線である。つまり点数の低い路線である。だからこれを合格の線にもつてゆくには、沿線三カ町において増配の経費を鉄道利用者に協力することによつて、点数が上り実現の可能性も出てくる。

たまたま某新聞紙上に、片町線の全線電化の記事が載つていたの

で、真意を局長に聞いたところ局長はや政治家ハダの人で、かなり楽観した将来の見通しを話されたのであつて、ハツキリした計画ができてないようだ。そこで片町線の経営長であり、実権者である高柳電氣部長の説では、近い将来奈良—湊町の電化を木津まで延長し、その時に片町線の未電化区間をいつしよに電化してやろうという部長のバラらしい。それも三年先の遠い話なのにそれまで今不便な運転回数のままで放つておくことは出来ない。そのときにも忘れられる心配があるのでさかんにディゼルカー一車両の増配を陳情しているわけだ。

## 町民税

第四期

納期……2月末日

納期にお忘れなく……

田辺事務所長 交通が悪いというのは木津川で郡内が二分されている地理的な環境と経済的な中心がないということ、つまりほかへ思い思いで結びついていることが原因でいると思う。

(小さい根じょう)捨てよう)

田辺商人とマーケット

橋本 田辺町にマーケットができる前に、大阪の鶴橋の商店連中が来てマーケットをやるうとの計画があつたかのように聞いている。それが田辺商人に非常な打撃となるので、わざと田辺商人によるマーケットをこしらえることになつたらしい。しかしそれは田辺商人を保護する意味では結構だが、

町税滞納整理組合発足とともに町税の徴収も法律の定めるとおりきびしくなりました。滞納税金には、多額の延滞金や加算金が確定についてきます。



これは専売公社の宣伝文句ではありません。昨年度中に町に入つたタバコの税金がしめて 455万円ナリ。吸つたタバコのけむりで学校が建つ住宅が建つ…タバコの税金は町台所の大きな収入源です。ところが、町外のタバコ屋さんで買ったタバコの税金は町の収入にはなりません。

### 基本選挙人名簿確定人員

24.9.15調

| 投票区           | 男     | 女     | 計     |
|---------------|-------|-------|-------|
| 1 区(田辺)       | 974   | 1,088 | 2,062 |
| 2 区(河原)       | 366   | 392   | 758   |
| 3 区(興戸)       | 324   | 375   | 699   |
| 4 区(松井)       | 318   | 316   | 634   |
| 5 区(西八)       | 285   | 287   | 572   |
| 6 区(岡野・三)     | 356   | 369   | 725   |
| 7 区(草内)       | 375   | 427   | 802   |
| 8 区(飯岡)       | 191   | 218   | 409   |
| 9 区(山本・三又・山)  | 532   | 575   | 1,107 |
| 10 区(江崎・宮内・南) | 371   | 410   | 781   |
| 11 区(多喜・普賢)   | 325   | 321   | 646   |
| 12 区(打田)      | 194   | 199   | 393   |
| 13 区(高船主)     | 155   | 171   | 326   |
| 合 計           | 4,766 | 5,148 | 9,914 |

## 田 辺 町

この座談会は、去る一月十二日役場二階で行なわれたものをテープにおさめ、その中から拾つた座談会のひとコマを送ります。出席者は伊東町長、村田町会議長、国田総務、藤本建設、寺本文教厚生、橋本経済の各常任委員長および菱田府会議員、山際田辺事務所長、田淵田辺工務所長らと、綴喜記者クラブのみなさん。

## 注目の「日生農場」三山木

### 町発展に利用できるか

藤本 三山木の日生農場(日本生命保険会社経営の農場で元火薬庫この面積十六万坪)の問題をめぐって。ここへ自衛隊が入つてくるとか、あるいは集団住宅が建つとか、工場を誘致するとかのデマが真実か知らないがいりんなウワサを聞いている。一体真実はどうなのか、又町としてこの広大な土地を如何に活用しようと思われているのか、その点町長はどうお考えなのか。

町長 その点で、去年日生農場が開鎖するとのデマがほうほうから出ていたので、私と議長とが本社不動産部長に面談したところ閉鎖はするが、そのあとどうするかという点においては何等方針は決つてないということだつた。その方針が決まれば町はあれの活用如何によつて、町の発展に

次に高等学校の問題があげられるしかし、高等学校となるとこの場所では不便である。

私の考えでは現在の府立山城農業試験場を高等学校の位置にして同場を日生農場へ移転してもらつて、この一帯を府立の農業総合センターとすることも一応考えられる。その点について菱田府議、山際田辺事務所長とも話し合つたこともあり、ある程度府も関心をもつてはいるが、何分府財政の現状ではその実現がむづかしいようである。結局は、人を多く寄せる方法、すなわち公団住宅の建設こそ町の発展のうけにプラスするのではないか。

### ありがとう

町のク年末たすけあい募金が八万八千三百八十一円集まりましたこのうちから二万円を町内の貧しい人たちに差し上げ、残りの使途については、後日、町社会福祉協議会にかけてきめられることになっています。

## 納税組合に加入しましょう

どうしても納めねばならぬ税金ですから少々無理でしようが、毎月計画的に納税する納税組合が、一番理想的な納税方法といえます。まだまだ未加入の方は今年こそ思い切つて加入してください。

申し込み締切りは二月末日限りです。納税組合についてのお問合せは役場税務課へご連絡なくお申し出下さい。現在組合へ加入の方はそのまま本年度へ引継ぎいたしますから申し込みはいりません。

ただし、脱退される人、新たに加入される人は必ず期日までに申し出下さい。

申し込み用紙は役場又は区長宅に準備してあります。

## 耕うん機所有者のみなさんへお願い

◆お求めになった日から十五日以内に役場へ申告しなければなりません。

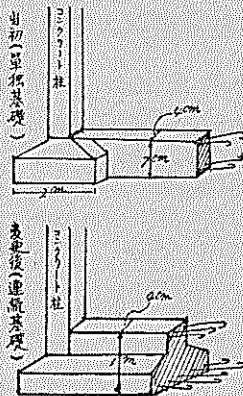
◆申告の際、印鑑と次の税金、代金とをお忘れなく持参ください。

|       |        |
|-------|--------|
| 傷害保険料 | 年八三〇円  |
| 標識代   | 一六〇円   |
| 軽自動車税 | 年一〇〇〇円 |
| 計     | 一、九九〇円 |



田辺小改築工事

田辺小学校の改築工事（鉄筋二階建、三百四十五坪、請負業者大橋組）は、上の写真に見るように一階の型ワクの組立てと鉄筋の配筋工事が、いま慎重に進められています。



## 大丈夫

### 基礎

の二十五、六、七の三日間に二階部分のコンクリートを打ち、二月中にも一、二階全部のコンクリートを打ち上げ、いよいよ三月に入つて仕上げにかかっています。

### も

現場技師の話では、この二十五、六、七の三日間

り、五月十日ごろには待望の美しい鉄筋校舎がでさることになります。

## 十月から実施（予定）

### 近く未加入者調査

健康 国民 保険 国民 健康

人間の幸福は主に「貧乏」「病」「心」のなやみによつてさまたげられています。

国民健康保険は、この三つの不安の大半を取り除く重要な制度で給与所得者のあいだでは、早くからこの制度ができてゐるのに、農家や商工業のみなさんには、何の保障もない有様です。

そこで国では法律によつて国民全部が健康保険に加入するよう義務づけし、三十六年四月一日から

す。全国くまなく実施するように定め

## 証書 近く本人に渡る

国民年金法によつて

国民年金法によつて

す。

最近、生命保険の加入者は年々増加し、死亡後の準備は一応なされてゐるようですが、病気になるたときの医療費にいたつてはその場限り、生活にゆとりのある人でも長期の病には貧乏に泣かねばなりません。これでは死ぬのを待つ

す。

す。

## 農地の売買・転用・分筆は……

農委からのお願い

マ：農地の売買とか、農地の転用とか、小作地を合意解約をしようとか、申請書に登記簿とされるときは、申請書に登記簿抄本をつけることになっていますので、京都府地方務局田辺出張所（登記所）で必ず「登記簿抄本」の交付を受けてから申請書につけて出してください。

マ：農地を分筆（割）するときには分筆申告（土地台帳と図面）をし、かつ分筆登記（不動産登記簿）をすませて「登記簿抄本」の交付を受けてから申請書につけて出してください。

き使用する印鑑となりますから、念のため申しそえておきます。

### 国民年金の現状

| 国民年金の種別 | 11月1日現在の受給者数 | 12月1日現在の受給者数 | 12月1日現在の受給者数 |
|---------|--------------|--------------|--------------|
| 老齢年金    | 535          | 487          | 487          |
| 障害年金    | 14           | 10           | 10           |
| 母子年金    | 28           | 22           | 22           |

（お願ひ）

## 3つの願ひ

郵便屋さんから

1 大をつないでください。

2 郵便受けを備えてください。

3 表札を出してください。

# 町の話題

## 白山神社の祭礼

鎌倉時代といえは、今から六百  
年もの昔、その時代の伝統が今も  
守り続けられている——その珍ら  
しい「お宮さんの祭礼」がそれも  
日と鼻先の同じ町内、実は宮の口  
の白山神社（祭神事代主命）なの  
です。

このお宮さんの祭礼日は毎月の  
一日と十六日。この日は氏子が交  
代で奉仕する八人の若い人たちに  
よつて、神前で笛、太鼓にあわせ

## 婦人のひろば

あれやこれやと思つ  
ている間にあわだし  
く一年は暮れて、希望  
の新春を迎えた。

過ぎた一年間を振り  
返つてみて婦人活動の  
如何にむづかしいかと  
いうことを、痛切に考えさせら  
れた。私が一会員であるときに  
こうした組織された婦  
人会という私達の会が  
ありながら、なぜもつ  
と活用し私達の生活を改善して  
もつと大きく伸びて行かないの  
であらうかと思つたことが、幾  
らあつたかわからない。

幸い大住婦人会は社会教育指  
定地区として、諸先生方のご指  
導もあるの、この機会を幸い  
に、婦人学級を造つて私達の教  
養を一段と高めてゆきたいと思

て神楽舞を奉納すれば、区の氏子  
がこぞつてお宮さんにお詣りする  
習わしが、鎌倉時代の昔から続い  
ているそうです。

奉仕する人の任期というのは八  
年間と決め、任期の終る八年目に  
は宮守り（神主のこと）をつとめ  
上げて、順々に若い人と交代して  
ゆく仕組みになつています。

また、祭礼日のほかにもこんな  
お祭りがあります。六月一日には  
チマキ四十本を神前に供えたり、  
七月三十一日にはミナヅキ悪疫を  
はらう祈禱といつて、直径四尺の  
竹輪を作りそれを奉納したり、十  
二月三十一日の「オオモソカ」の  
昼から一月三日にかけては、ぶつ

つてみたが実際の仕事につき当  
つてみると、如何に婦人の生活  
の忙がしき複雑さを痛感させら  
れてしまつた。

第一、私達婦人には自主性と  
政治につながるという努力が  
ないと思う。それというの、  
家庭の生活に追われているから  
だ。誰しも暇と生活の保障があ

## 生かそう婦人学級

れば、どんな仕事だつて進んで  
やつて行けることも出来るであ  
らうが、いや私達はそうした、  
めくまれた環境に置かれても、  
我が家庭を守つて行くことに精  
いづばいいのであるうか。もち  
ろん一人一人の家庭が明るくなつ  
て和やかな家庭が、主婦の手に  
よつて一家でも多くなつてゆけ

通して神社境内に赤々とかがり火  
かたかれ、その間、宮守りと七人  
の奉仕者によつて笛、太鼓に合わ  
せて神楽舞を奉納、昼夜をといわ  
ず区の若男女でにぎわうという  
——そうした経費が年間たつた五  
千円という、実に質素なものだそ  
うです。

## 田辺カンツリー発足!!

田辺ゴルフ場ではようやく土地  
売却も終り、その名も山城土地開  
発株式会社（資本金五千万円）田  
辺カンツリークラブと改め、その  
新設工事を急いでいます。

大阪財界で名の知れた高石勝男  
は、明るい町、平和な国が築か  
れるのであるから、その明るい  
家庭を作つて行くということ  
は、何より大きい主婦のつとめ  
である。だが家庭ばかりにし  
ばられず、もう一歩前進して、  
大きく社会の情勢に視野をそそ  
ぎ、私達婦人も伸びて行こうと  
いう自覚を持ちたいものだと思  
う。そうして私達の一  
番手近かな婦人学級か  
ら立派に育ててゆきた  
いものだ。

その婦人学級を育てて行く上  
には、もちろん私達一人一人の  
強い自覚と、第一良き指導者が  
なくてはならない。そうして家  
庭の理解がほしいものである。

（大住婦人会、上田栄）

## 第7回「幸運の定額貯金」

万円、その他とな  
つており、等外で  
も年四分にあたる

郵政省では二月一日から三月十  
日まで、割増金付の「幸運の定  
額貯金」を全国の郵便局から発  
行されます。

一口の予入金額は千円、すなわ  
き期間は一年です。

割増金は特賞A三千万円、B十  
万、その他とな  
つており、等外で  
も年四分にあたる

氏（近畿産業株式会社社長・元オ  
リンピック水泳選手として活躍）  
が建設発起人となり、場所は国鉄  
大住駅より西南にあたる九十二ヘ  
クタール（二十八万坪）の丘陵地  
帯に十八ホール（バー七十二、全  
延長六千八百五十ヤードというゴ  
ルフ場が今秋中にも完成すること  
になつています。

このゴルフ場の特色は、全国に  
先がけて入場金制を実施した大衆  
的である。知事をはじめ来賓多数が参  
列して盛大に行なわれました。

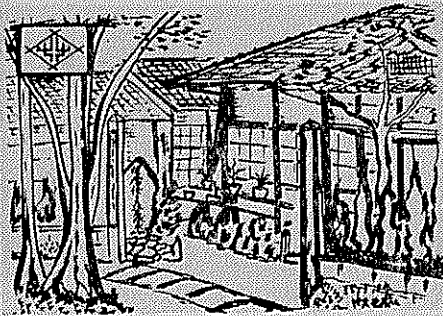
この総工費二億六千万円、工期  
四年をもつて進められ三十八年三  
月には延長五二二米、巾六米とい  
う府下最大の鉄筋コンクリート橋  
が、この橋の完成によつて、この取  
合い道路である府道枚方一水口線  
も、二級国道へ編入されるとい  
う実現の可能性も生まれてくるわけ  
で、ここを起点に大阪府、滋賀  
県、三重県を結ぶ最短路線という  
ことで産業経済の役割が今から大  
きく期待がかけられています。

山城大橋完成図



## 山城大橋起工さる

「選挙橋」  
あるいは  
「アホク  
サ橋」と  
なじられ  
てきた夢  
の橋がそ  
の名も山  
城大橋と  
して、い  
よいよ着  
工される  
ことにな  
りました  
その起  
工式が昨

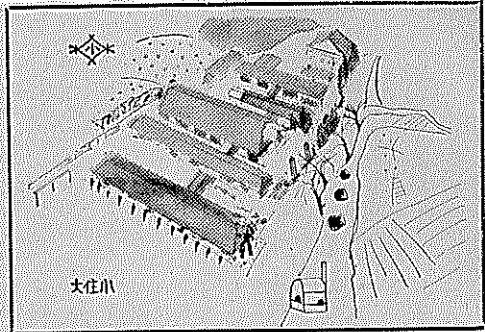


草内校の正門



①

大住校の全景



大住小

俳句  
○寒そらに 並ぶよい子の たこ  
二つ 六年 古川 司  
○冬ぞらに とり残された しぶ  
柿一つ 同人  
○ぞうにたき 向鉢まき赤だすき

草内小学校は学制がしかれた当時は草内、東の二部落は櫛倉孫神社(田辺)の松寿院に、飯岡は三山木校だった。明治21年にこれらと分離統合を経て今日に至る。最近では11人の先生と236人の児童をもつ。健康優良校に選ばれたり、子供銀行で大臣表彰を受けるなどして有名。

## 沿革

大住小学校は明治6年に創立。最初には進徳校と称し、岩田、水主、大住新、松井の5カ村の区域だったが、のちに新、水主、岩田の3カ村は分離、同22年に大住、松井が合併して一村となり今日に至る。最近では15人の先生と375人の児童をもつ。小高い丘に建つこの学校は、環境の点では町内随一。

## テレビ

今日もテレビ あすもテレビ  
まい日夜になるとテレビを見る  
テレビはべんりだ おもしろい

五年 安倉 進

## 私のお母さん

四年 岡島 啓子

和歌  
息白し せに有明けの月寒く  
足ふみしめて いそぐ当番  
六年 西村 道代

六年 岡井 好行

世界中で一番好きな人、それはなんといつても、私たちのめんどろを見てくれる人、お母さんです。毎日朝早くからおきて、おそく、食事のしたくなど、休む間もなく、家のために、いつしうけんめい働いて下さっているのです。それはお母さんだけではありませ

## 年の始めに

六年 橋本 雅恵

今日是一月元旦、いよいよ今日から一九六〇年、昭和三十三年が始まる。天気はぐつついていても何となくすがすがしい、昨年できなかった行い、自分の希望を今年こそ心をひきしめてとけて行こう。小学校生活最後の年としてよう。

夜 おそくまで見ている  
いつも母にしかられる  
学校もおくれそうになると  
いつも母におこされる  
朝のこはんもいそがしい  
学校へ行くところを歩かない  
すぐにベルがなつてしまう  
しかしテレビはおもしろい

き思い出になるように。

自分の目標としてはまず第一に、計画実行、第二に清潔、この二つをしつかり守つて立派な生活を送りたい。

ぐつついた空も一年の門出を祝う私達の心を知るかのように、又新年のうれしさを物語っているかのようにしだいに晴れて来た。山の木々、野原の草木、どれもが新年のうれしさを感ぜさせる。今年のはね年、ね年は十二年に一回来る自分の年である。この一年をはつかしくしないよう、またすばらしい考えを生み出すように努力して行こう。先生ともあと二月程でお別れた。残り少ない日々を先生にむくいるよう、がんばつて行きたい

お父さんもそうです。

私のお母さんは、小さい時から音楽が大好きで、今でもひまさえあれば、私のハーモニカを取り出して、こいのぼりなど、自分の好きな曲をふかれます。ふきかけると私よりうまいのです。

そして、遠いところへ行くのだつたら、その間ねていた方がいいと、おつしやいます。

鳥でいえば、ちようどつばめのようです。

つばめの母さんもせつせと働いています。

私の大好きなお父さんと、お母さんいづれでも元気で、楽しく三人いつしよにくらしていきましようね。

## の初出日

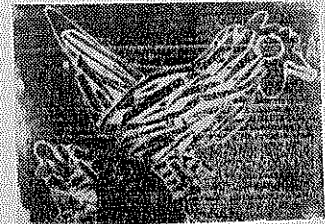
四年 奥西 富美子

四年 奥西 富美子



## の初出日

大住校四年 山口 秀也



二年 吉村 昌男